

＜取材のご案内＞

6月22日(木) 新・常設展示オープン

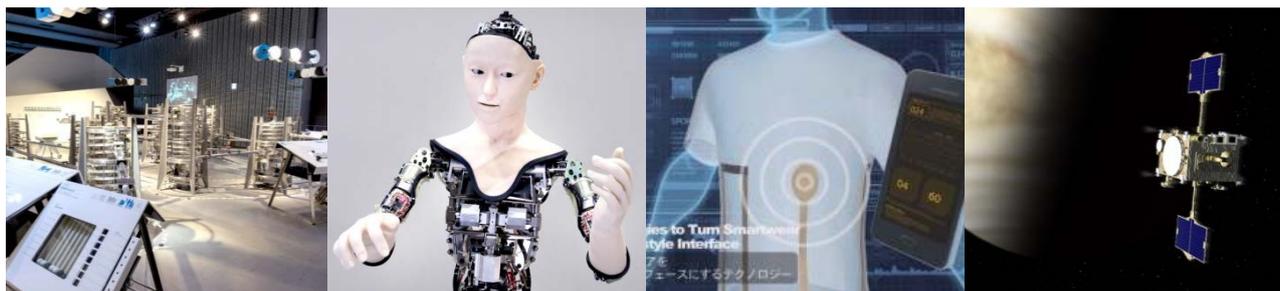
メディア関係者向け内覧会、特別勉強会

にっぽん かがく みらいかん

日本科学未来館（略称：未来館 館長：毛利 衛）は、常設展に4つの新展示をオープンします。

テーマは、IoT（モノのインターネット）、機械人間、ヘルスイノベーション、金星探査。数年後の実現に向けて開発中の技術や、新たな視点をもたらす最先端の科学を紹介することで、一人ひとりが今を知り、未来の社会づくりに参加できる場をつくりまします。

6月22日（木）の公開初日はメディア関係者向けに、研究者らが展示を解説する内覧会と、「日本のインターネットの父」として知られる村井純氏（慶應義塾大学教授）による特別勉強会を開催いたします。ご取材・ご参加賜りますよう、何卒お願い申し上げます。



■日 時： **2017年6月22日（木） 8：50～12：00**（受付 8:30～）

■会 場：日本科学未来館 常設展示エリア

■当日のスケジュール

- | | |
|---------------|---|
| 8：30 ～ | 受付（1階通用口より入館ください） |
| 8：50 ～ 9：00 | 内覧会の概要説明 |
| 9：00 ～ 10：00 | 展示内覧
展示を監修した研究者より解説を行います |
| 10：00 ～ 10：30 | 展示制作関係者よりご挨拶
登壇予定者：村井純氏、石黒浩氏、池上高志氏、
毛利衛（日本科学未来館 館長）ほか |
| 11：00 ～ 12：00 | メディア関係者向け特別勉強会 ※希望メディアのみ
講 師：村井純（慶應義塾大学 環境情報学部 学部長・教授）
テーマ：「未来をつくる技術基盤としてのインターネット」 |

出席される場合は、6月16日（金）17時までに、返信票をメールかFAXでご返信ください。

本件に関するお問い合わせ先

日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当
Email: press@miraikanjst.go.jp TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

4つの新しい展示

インターネット物理モデル 2017

2001年の開館当初からある人気の展示をリニューアルしました。これまでの文字に加え、音、動きも“デジタル変換”できるようになりました。人と情報だけでなく、モノや環境、サービスをも相互につなぎ、変化の激しい人間社会を支える基盤であり続けるインターネットを、未来をつくる技術としてとらえ直します。

- 監修：村井純（慶應義塾大学 環境情報学部 学部長・教授）
佐藤雅明（慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 准教授）
- クリエイティブ&デザインディレクション：東泉一郎（Higraph Tokyo）



インターネット物理モデル 2017

機械人間「オルタ」

常設展示「アンドロイド一人間って、なんだ？」に、「オルタ」が新しく加わります。「オルタ」は機械がむき出しの見た目ですが、複雑な動きにより“生命らしさ”を表現します。隣に並ぶ人間そっくりなアンドロイド「オトナロイド」と比較することで、より多様な視点から「人間らしさ・生命らしさとは何か？」という哲学的な問いを深めます。

- 監修：『Alter』制作チーム
石黒浩（大阪大学大学院 基礎工学研究科 教授）
池上高志（東京大学大学院 総合文化研究科 教授）
小川浩平（大阪大学大学院 基礎工学研究科 特任講師）
土井樹、小島大樹、升森敦士（以上、東京大学）



オルタ

※ 2016年7月～10月にも7階特設スペースにて期間限定で公開されました。

〈メディアラボ〉第18期「アクティブでいこう！ものぐさ→アスリート化計画」

運動不足に悩むなら、思わず運動したくなるテクノロジーを暮らしの中に仕込めばいい。さまざまな生体情報を計測する肌着と、あるスポットでのみ音が再生される音響技術で、新しく楽しい運動が体験できる場を用意します。誰もがアクティブなアスリートになる「運動の生活カルチャー化」が実現した未来社会を実感してください。

- 出展者：伊坂忠夫（文部科学省／科学技術振興機構
COI「アクティブ・フォー・オール拠点」研究リーダー、
立命館大学スポーツ健康科学部 学部長・教授）



生体情報を計測する肌着（イメージ）

〈フロンティアラボ〉金星探査機「あかつき」の挑戦（「太陽系に挑む」コーナー）

2015年12月、打ち上げから5年後の軌道投入再挑戦に成功し、日本初の惑星周回衛星となった金星探査機「あかつき」。探査機の模型や実際に搭載されている機器の同等品、最新の研究成果などを通して金星の謎に迫ります。地球の「兄弟星」ともいわれる金星の本当の姿を知ることは、私たちの地球を新しい視点でとらえ直すことにもつながります。

- 監修・協力：「あかつき」プロジェクトチーム
今村剛（東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授）
豊田裕之（宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 助教）



金星探査機「あかつき」（イメージ）

※ 詳細は右記 URL をご参照ください。 <http://www.miraikan.jst.go.jp/info/1706011721391.html>

監修者・出展者への取材

下記の展示監修者・出展者への囲み取材が可能です。詳細は当日の説明会にてご案内いたします。

監修者への取材や、英語での対応を希望される方は、返信票に希望内容をご記入ください。

- 村井純（慶應義塾大学 環境情報学部 学部長・教授）
- 石黒浩（大阪大学大学院 基礎工学研究科 教授）
- 池上高志（東京大学大学院 総合文化研究科 教授）
- 西浦敬信（立命館大学 情報理工学部 教授）
- 中村正人（宇宙航空研究開発機構（JAXA） 宇宙科学研究所 教授）

メディア関係者向け勉強会

内覧会終了後の午前11～12時、メディア関係者向け特別勉強会を開催します。

「未来をつくる技術基盤としてのインターネット」

リニューアル公開する「インターネット物理モデル2017」監修者であり、「日本のインターネットの父」として知られる慶應義塾大学 村井純氏に、情報社会が今後向かうべき方向性や、その基盤であるインターネットの本質について、独自の視点からお話いただきます。質疑応答の時間も含め、草創期からインターネットに関わる第一人者の考えを直接聞ける貴重な機会です。

科学技術系はもとより、社会系、文化系、子ども向け媒体など、今日の情報社会を支えるメディアのみならず、これからの社会を新たな視点で考えるヒントとしていただきたく、ご参加をお待ちしております。

講師：村井純（慶應義塾大学 環境情報学部 学部長・教授）

工学博士（慶應義塾大学・1987年取得）

1984年東京工業大学と慶應大学を接続した日本初のネットワーク間接続「JUNET」を設立。1988年にはインターネット研究コンソーシアム WIDE プロジェクトを発足させ、インターネット網の整備、普及に尽力。初期インターネットを、日本語をはじめとする多言語対応へと導く。

内閣高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部（IT 総合戦略本部）有識者本部員、内閣サイバーセキュリティセンターサイバーセキュリティ戦略本部本部員、IoT推進コンソーシアム会長、社団法人情報処理学会フェロー、日本学術会議第20期会員。その他、各省庁委員会の主査や委員などを多数務め、国際学会等でも活動。日本人で初めて IEEE Internet Award を受賞。ISOC（インターネットソサエティ）の選ぶ Postel Award を受賞し、2013年「インターネットの殿堂」入りを果たす。「日本のインターネットの父」として知られる。



村井純氏

— 著書 —

『インターネット』、『インターネットII』、『インターネット新世代』（岩波新書）、
『角川インターネット講座』第1巻

『インターネットの基礎 情報革命を支えるインフラストラクチャー』（角川学芸出版）、
『角川インターネット講座』全15巻（角川学芸出版）監修、他多数。

返信票 メディア関係者向け内覧会担当 行き

FAX : 03-3570-9150

日本科学未来館 新・常設展示オープン 内覧会、勉強会

ご参加内容 (受付 8:30~)	<input type="checkbox"/> メディア関係者向け内覧会 (6月22日 8:50~10:30) <input type="checkbox"/> メディア関係者向け特別勉強会 (6月22日 11:00~12:00)
御社名	
媒体名	
ご部署名	
お名前	様 全____名
撮影機材	<input type="checkbox"/> ムービー(ENG 台 ・ ハンディ 台) <input type="checkbox"/> スチール(台)
ご連絡先	MAIL: TEL: FAX: 携帯電話: ※差し支えないようでしたら当日連絡のための携帯電話番号をご記載ください。
監修者への取材希望 ※監修者名と内容を 簡単にご記入ください	
通信欄 ※英語取材の希望等	

- 日 時 : 6月22日(木)8:50~ (受付8:30~)
- 場 所 : 日本科学未来館(東京都江東区青海2-3-6)
<アクセス>
新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分
「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
・東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

**お手数をお掛けいたしますが、6月16日(金)17時まで、
必要事項をご記入のうえ、メールか FAX でご返信ください。**

〈お問い合わせ先〉

日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当

Email: press@miraikan.jst.go.jp

TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

